



もも組だより

3月号



令和5年3月22日 ときわ保育園 担当:石島



あっという間に一年が過ぎ年度末となりました。この一年を振り返り、一人一人自分のペースで、心身ともに成長したことに嬉しさを感じているこの頃です。お休みの子がいると気が付いて「〇〇ちゃんは？」と聞いたり、泣いている子がいると近寄って「だいじょうぶ？」「どうしたの？」と声を掛けてくれたり、、、子どもの素直で優しい姿にほっこりします。話せることばも増え、保育者や友だちとのやりとりもたくさん見られるようになりました。絵本を用意すると、友だちと一緒に食べ物の絵本を見て、Aちゃん「どれがいい？これ？」、Bくん「うん！」、Aちゃん（食べさせてあげる真似）、Bくん（食べる真似）など、子ども達同士で楽しんでいきます。また、戸外に出る際の身支度もほとんど自分で出来るようになり、スムーズになってきました。よちよち歩きだった子が園庭を走り回ったり、総合遊具を登るのが速くなっている様子に感慨深くなります。

そして進級に向け、給食用エプロンを使用せず食事することや、トイレのサンダルを揃えること、お散歩でいつもより長い距離を歩くことなど、様々なことに意欲的に取り組んでいます。進級を心待ちにしながら、もも組での残りの日々も、子ども達と共に楽しく過ごしたいと思います。一年間保護者の皆様と一緒に、子ども達の成長を喜び合えることがとても嬉しかったです。保護者の皆様にはご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

